

『真光寺川 里親の会』通信

8月号 一通算第77号

2007年8月12日

真光寺川まつり 2007 盛況裡に終る！

梅 雨明け宣言も出ない 7月28日(土) 朝からの熱い陽射しの下、6回目を迎えた「真光寺川まつり」は下堰親水を第1会場、五條池近辺を第2会場として行われました。午前10時オープニング、会長の挨拶、町田市下水道部の田村総務課長のご挨拶につづき、川遊びやミニ水族館、工作など各担当者からの紹介、注意があった。鶴川3小、和光鶴小の代表から、しおりや版画の便箋等販売の可愛いPRもありました。オープニングの最後に、この日



投網のデモショー



鶴3小のしおりなどのPR



和光鶴小の版画便箋などのPR

のために練習した投網のデモが3小の3人により行われ、大きな拍手が沸き起こりました。10:15 真光寺川ウオークのスタートです。暑いせいか参加者は数名と少ない。昨年と同じコースで鎌倉街道ハヤノ道から東京都と神奈川県との境の尾根道を通り、神明社から下りる約3kmのコースです。

第 1会場の下堰親水では、大勢の子供達が待ちきれず川に入り、魚を懸命に網で追ったり、水鉄砲、笹舟に興じています。オイカワ、モツゴ、ザリガニ等の他にシジミを夕食のみそ汁分くらい取った仲間もいました。12時からは和光鶴小父兄の鶴っ鼓座と和光鶴中父兄の鼓座13人による桶太鼓の合同演奏です。今年は特に迫力があり、その勇壮な音に圧倒されました。暑さを吹き飛ばす熱演でした。来年も是非よろしくお願い致します。



待ちきれないよ 魚獲り



シジミも取れたよ



すごい迫力の桶太鼓演奏

第 2会場のミニ水族館では今年も婚姻色鮮やかなオイカワ、ナマズの赤ちゃん、モツゴ、カマツカ、ヨシノボリ、ドジョウ、ザリガニ等が見られました。

工作シートでは、シュロの葉で作ったホンモノそっくりのバッタが人気、懐かしいお手玉づくりもお母さん方や女の子に評判です。

いつものように冷たいジュースは大人気、危うく足りなくなりそうでした。

12時半よりのメダカプレゼントには行列ができました。大切そうに飼い方とともに貰われていきました。大きくなって五條池に戻されることでしょう。



婚姻色の美しいオイカワ ミニ水族館

シュロで作った本物そっくりのバッタ

めだかプレゼント！どれにしようかな

「こ んな楽しいお祭りは、1年に1回じゃもったいないよ」ウーキングに参加した子。「今日来られなかった人、かわいそうだよ。こんな楽しい1日ないよ」と4年生の男の子。14時閉会、アツという間の1日でした。(山本記)

『めだか基金』ポスト

郵便振替で中町の増田守様から、真光寺川まつりで森野の角家文雄様、真光寺の生江透様、能ヶ谷町の鈴木二三子様からご祝儀を頂きました。それに真光寺川まつり当日の基金ポストへの寄付、一木会飲み会の割り勘残などを合算して、7月は合計20,901円でした。有難うございます。

ご厚志を頂くに当って、ご負担をかけない様に「印字済払込取扱票」をポスト脇のファイルに入れてあります。「赤インク印字の払込取扱票」をご利用頂ければ、**手数料無料**でお振込みが出来ます。また**なるべくATMでの振込み**をご利用ください。どうかよろしくお願いたします。

郵便振替 『00150-4-574114』
加入者名 『真光寺川里親の会』

今回もお便りを戴きました

※ いつも里親通信有難うございます。これからは真光寺川のポストから受取ますので郵送なくて結構です。.....中町益田守様（郵便振替で）

私たちの行動基準

1. 私たちの活動は、地元や地域の人たちに支持されているか。
2. 私たちの活動は、自然に対して謙虚であるか。
3. 私たちの活動は、誰にも解るように説明されているか。

9月例会は9日（第2日曜日）です

- ☆ スケジュール 9:30 開戸親水場 集合
- 09:30 開戸親水場～下堰親水場のオペレーション（クリーン作戦）
- 11:30 作戦会議（「いちよう会館」）
- 12:30 解散予定

真光寺川を清流にする会のホームページにはもっと沢山の写真が載っています。

『 <http://www.shinkojigawa.com/> 』 ホームページへご意見感想をお寄せ下さい

『真光寺川 里親の会』会長：山口 拓郎 町田市鶴川1-10-13 TEL/Fax 042-735-0382
事務局：町田市広袴3-24-11 山本隆治 TEL/Fax 042-736-0214 e-mail ryuji.yamamoto@beach.ocn.ne.jp

<編集後記>
「真光寺川まつり」が事故もなく盛況裡に終了することができました。まつりにあたっては下堰親水の草刈、プレゼント用メダカのご提供、ドジョウやナマズなど水族館用さかなの収集、例年にも増して迫力のこもったご父兄のタイコ演奏などなど、多くの皆様のご協力を頂きました。さらに子供たちが投網の実演をしてくれたり、鶴川の植物のしおりや真光寺川一口箋などを販売しまつりを盛り上げてくれました。おかげで真光寺川に子供たちの笑顔と歓声があふれる楽しいまつりとなりました。ご支援頂いた地域の皆様、ご指導いただいた先生方、そして参加し盛り上げてくれた子供たちに心からお礼申し上げます。(黒田)